

# 團十郎切腹事件



[團十郎切腹事件\\_下载链接1](#)

著者:戸板康二

出版者:河出書房新社

出版时间:1960

装帧:古書

isbn:

収録作4編のうち「ノラ失踪事件」は竹野記者は登場するが雅楽が登場しないので、雅楽譚は残り3編ということになる。うち2編は講談社文庫版で読める。

また、「六スタ殺人事件」は立風書房版『奈落殺人事件』でも読むことができる。

「ノラ失踪事件」は雅楽は登場せず、竹野記者が真相にたどりつくという話だ。裏返して言えば、本書の真相は雅楽が解くほどの謎ではないとも言える。

「六スタ殺人事件」は、アリバイものだが、かなりごたごたしている。その大きな原

因は、アリバイ作りにかなり無理があって、アリバイを崩す前から、もともとアリバイ自体が成立していないと思われることだ。

作者介绍:

戸板 康二

1915年東京生まれ。慶應義塾大学国文学科卒。劇評家、歌舞伎・演劇評論家、作家、随筆家の顔を持つ。江戸川乱歩のすすめでミステリの執筆を開始し「宝石」にデビュー作「車引殺人事件」を発表する。1959年、「團十郎切腹事件」で第42回直木賞を受賞(本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです)

目录:

[團十郎切腹事件\\_ダウンロード1](#)

标签

推理文学

评论

-----  
[團十郎切腹事件\\_ダウンロード1](#)

书评

-----  
[團十郎切腹事件\\_ダウンロード1](#)